

痴呆症の人のための超コミュニケーション法

# 「バリデーション」出版記念セミナー 開催要綱

共感のセラピー「バリデーション」がケアを変える！

アメリカ・ヨーロッパの痴呆性高齢者のケアの現場で圧倒的な支持を得ているバリデーション。今までのセラピーのような、お年寄りを客観的に観察し、その問題点を探し出し、評価し、修正するという方法では、本当に痴呆のお年寄りが癒されることはなかった。バリデーションは、長年高齢者ケアに関わってきたアメリカのソーシャルワーカー、ナオ

ミ・フェイルの試行錯誤の中から生まれてきたコミュニケーション法である。「共感」とはどのようなことを明らかにし、それぞれの痴呆の段階に応じて効果的なテクニックを紹介。お年寄りだけではなくケアする人にも大きな変化をもたらす、革命的なコミュニケーション法、バリデーションが日本のケアを変える！

講師：訳者 〳篠崎人理（きのこ老人保健施設・施設長）  
〳高橋誠一（東北福祉大学総合福祉学部教授）ほか

【日時】 2001年9月29日（土） 13:30～16:30

【会場】 名古屋港ポートビル4階講堂（愛知県名古屋市港区港町1-9 TEL:052-652-1111）

【参加費】 4,000円（CLC会員、特養・老健・医療施設ユニットケア研究会交流会員及び宅老所・グループホーム全国ネットワーク会員は3,000円。ただし1会員1名のみ）

※当日会場にて「バリデーション ―痴呆症の人との超コミュニケーション法―」（筒井書房）の販売を行います。セミナーに参加いただいた方には、定価の1割引きでご購入いただけます。

【主催】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）

【共催】 宅老所・グループホーム全国ネットワーク〳特養・老健・医療施設ユニットケア研究会  
あいち宅老連絡会〳東海地区宅老所研究会

【内容】

時間	内容
13:00	受付
13:30～14:10	解説「バリデーションへの誘い」 東北福祉大学総合福祉学部 教授 高橋誠一
14:20～15:00	実践報告Ⅰ きのこ老人保健施設（岡山県） 施設長 篠崎人理
15:00～15:40	実践報告Ⅱ グループホームきなっせ（熊本県）代表 川原秀夫
15:50～16:30	Q & Aセッション

【会場地図】

- 名古屋駅から、JRか名鉄を利用「金山駅」で乗り換え、地下鉄名城線「名古屋港」下車、1番出入口より徒歩5分。
- 名神高速道路、一宮インターで降り50分。
- 国道23号線（名四国道）築地インターから5分。

■ セミナー参加ご希望の方は下記の参加申込書に必要事項を記入の上、事務局までFAX、郵送もしくはE-Mailでお送り下さい。同時に郵便局で、下記の口座に参加費をお振込みください。入金確認後参加証を送付いたします。

＜郵便振替＞

加入者名：全国コミュニティライフサポートセンター

口座番号：02260-9-46303（右詰でご記入下さい）

注 意：通信欄に必ず「バリエーションセミナー参加費」とご記入下さい

なお、CLC会員・特養・老健・医療施設ユニットケア研究会交流会員・宅老所・グループホーム全国ネットワーク会員は必ず「会員番号」をご記入してください。

＜事務局：申し込み・問合せ先＞

全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）東日本

〒981-0942 宮城県仙台市青葉区貝ヶ森2-6-4

TEL：022（727）5830

FAX：022（727）5831

E-Mail：clc@clc-japan.com

「バリエーション」セミナー参加申込書

参加者氏名：①	②	③	④
所 属：	TEL：（ ）		
	FAX：（ ）		
住 所：〒			
会員種別：（該当するものに○）			
1. CLC 会員    2. 特養・老健・医療施設ユニットケア研究会交流会員    3. 宅老所・グループホーム全国ネットワーク会員			
会員番号：			